



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

景観に配慮した駅前広場の整備 や駅前通りの拡幅を行いました

地元の声

- ・駅前広場において、自動車と歩行者が混在していて危険だ。(駅利用歩行者、ドライバー)
- ・駅前を魅力ある空間にしてほしい。(駅利用歩行者)

事業前



◆自動車と歩行者の通行区分がないため、自動車と歩行者が混在している状況でした。

◆一般車の停車区画がないため、一般車は駅前広場の中央付近に停車している状況でした。



一般車の停車状況

事業前の状況

事業後

◆ロータリーや景観に配慮した歩道や街路灯等の整備により、車と歩行者の錯綜が解消され、安全で景観も優れた桐生市の玄関口にふさわしい駅前空間に生まれ変わりました。



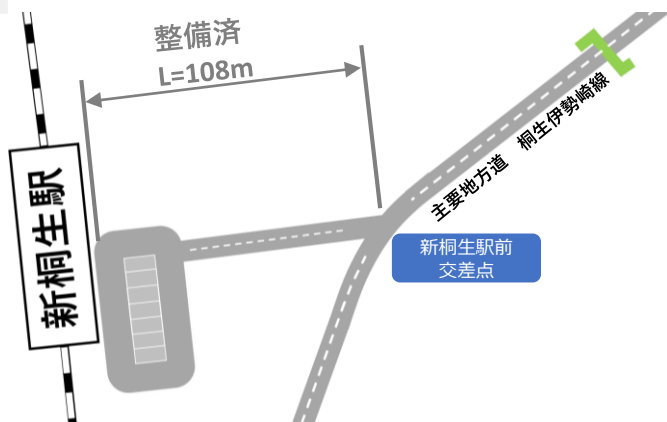
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：桐生市広沢町
- 事業内容：歩道整備（新桐生駅前広場等整備）
延長 108m 歩道幅 2.5m
電線共同溝整備
延長 135m
- 事業期間：令28年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和3年度に事業が完了しました。

